

魅力いっぱい 富山県



先人たちの 高度の建築様式 縄文桜町遺跡の小矢部

気候
風土
食
歴史

北蟹谷

再発見の

kitakanda1

リンゴの花



北蟹谷公民館（日本銀行を模した）

2万年前の歴史の
（白谷岡村遺跡・松尾談議所遺跡）

気候風土で
美味しい米づくり



村の駅きたかんだの郷（地産地消）



三宮尊徳先生幼時之像

食の文化 香る

御飯と箸と
まごわやさしい
めまかさかいも
めいなたけ



ししおどし
（いのししと共存共栄）

	富山駅		石動駅	35分
	石動駅		松永	10分

	富山駅	40分
	富山空港	40分
	宇奈月温泉	80分
	高岡駅	30分
	国宝瑞龍寺	30分
	和倉温泉	90分
	世界遺産 五箇山合掌造り	30分
	アルペンルート立山駅	90分
	金沢駅	30分
	小松空港	50分
	加賀温泉郷	50分
	岐阜高山	80分
	郡上八幡	100分

小
矢
部
IC

3分

北
蟹
谷
公
民
館

村の駅きたかんだの郷・白谷営農組合・末友営農組合・五郎丸営農組合・八講田ファーム・棚田営農組合
つの花農園・田中バラ園芸・J A いなほメルヘン風工房
北蟹谷地区は渋江川に注ぐ山田川・猪谷川・脇谷川・馬渡川・小谷川・八伏川・八講川・五郎丸川・澁川（滝川）
砺波川と豊かな水に恵まれた交流多き地として約2万年前からの歴史を重ねる。

小矢部市の三大まつり：石動曳山・石動獅子舞・津沢夜高行燈
小矢部市のキャラクター：メルキューくん・メルモちゃん
小矢部市の観光：メルヘン建築物・クロスランドタワー・壇生護国八幡宮・桜町遺跡・梶定俱利伽羅公園
稲葉山・宮島峡
小矢部市の宿泊施設：宮島温泉滝乃荘・クロスランドホテル
小矢部市の食事（団体受入）施設：美よし・ばんば・小川屋・しまづ・松ざかや

発行：松尾歴史探求の会
資料提供：小矢部市史
"：北蟹谷公民館
"：ふる里おやべ再発見推進委員会

お問い合わせ 北蟹谷公民館 電話 0766-69-8321
日・月曜日は 休館
火～土曜日は 9:00～12:00まで

※この冊子は小矢部市1%まちづくり事業助成により作成されております

1 松永《小耳入》

寿永2年5月10日、木曾義仲の武将根井小弥太2千余騎を率い、越中の住人蟹谷次郎を案内人として南黒坂を経て鷲尾に打上る。

2 松尾《松尾神社》

大同（806～809）年間の頃、秦（はた）氏が京都の松尾大社より松尾大明神を勧請し地域鎮座の手向社に合祀してから1200年余り、無病息災・五穀豊穡・家内安全・商売繁盛・道中安全とした社で、幣殿拝殿は金沢の明王院愛宕堂を廃仏毀教で明治9年に21ヶ村約650名の氏子により移築復元。

3 松尾《道祖神》

今から約4千年前（縄文中期）の石棒で、地元民は約4千年間の神様石（かんさまいし）道祖神（道中神）として伝承し民家の庭に鎮座。

4 棚田《神明宮》

水害に襲われやすい地域で、神社の屋根に風水害害除けの四神を配置し、地域の安全見守りの社（朱雀・白虎・青龍・玄武）を屋根瓦の四隅に配置。（本来は玄武）

5 北一《住吉神社》

地元に五郎丸川が流れ往古は川を利用し物資運搬盛んで水運繁盛・航行安全の社。

6 末友《勝興寺跡》

伏木勝興寺は南砺市福光土山の縁起とし、高窪して当地末友に移り勝興寺と称した。永正16年（1519）には戸数3000戸ともいわれ、一大門前町として繁盛した地域。

7 白谷《小白山》

小白山人皇44代元正天皇の御時、養老4年（720）5月17日、秦澄大師医王山に海蔵寺を開き、引き続き荆波の里東の山に小白山寺を開いた。それより加賀白山より白山の女神菟理姫命御下。その後菟理姫命の伯父長らく住む、白山より小さいので「小白山おじろ」と号す。近くにもももんこ湧き出る清水あり、これを大清水（おおしょうず）という。

8 五郎丸《蟹懸橋》

本観寺住職に退治された大蟹が五郎丸川にひっかかり、丁度川に橋を掛けたように見え、それから蟹懸橋と名づけられた。

9 内山《松根城跡》

越中・加賀の境に築城し、加賀藩營の面影残した城跡。街道小原道（おはらみち）も通う所。

10 八講田《本観寺》

本観寺は日蓮宗で山号は佛眼山。延暦13年（794）桓武天皇直願所として比叡山乗養坊阿闍梨上人が開創と伝え神仏混合の時、30番仏・30番神を祀った。

11 八講田《三十番神社》

神仏分離の時、本観寺の奉られ神仏分離令により30の神様が神明社に祀られるようになった社。
1日熟田大明神、2日諏訪大明神、3日広田大明神、4日気比大明神、5日気多大明神、6日鹿島大明神、7日北野大明神、8日江文大明神、9日寶船大明神、10日天照皇太神、11日八幡大菩薩、12日加茂大明神、13日松尾大明神、14日大原大明神、15日春日大明神、16日平野大明神、17日大比叡権現、18日小比叡権現、19日聖真子権現、20日登天大明神、21日八王子権現、22日稲荷大明神、23日住吉大明神、24日祇園大明神、25日赤土大明神、26日建部大明神、27日三上大明神、28日兵主大明神、29日吉備大明神、30日吉備大明神
旧暦大陰暦でひと月を30日にして日替わり神で国の安泰を祈る。

12 八講田《一乗寺城址》

越中国と加賀国との国境にある標高276mの升形山（升山）の山頂に在った陣城。南北朝時代の築城。現在は本丸、土塁、堀切が残っている。

13 八伏《蟹池》

暴れ蟹が住む池として恐れられ悪さをするので、本観寺住職に退治されたとの伝説があります。北蟹谷地名由来発祥と伝える。

拡大鏡ごみてね!!



ふる里おやへ

北蟹谷地区

きたかんだ

歴史旧跡めぐり

